



イマジン  
ロータリー

高岡 北  
ロータリークラブ  
TAKAOKA-NORTH  
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 五十嵐 豊
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 海下 巧
	国内創立順位・1489	公共イメージ委員長 山辺 知代



## 第1862回 例会 9月5日(月)



### ◇点 鐘

### ◇国歌斉唱

### ◇ソング “四つのテスト”

### ◇ゲスト並びにビジターの報告

ゲスト：高岡市議会議員 金森 一郎 様

### ◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。今日は後ほど金森一郎様からお話がありますので、よろしくお願いいたします。

コロナの第7波は、学校が始まってからもあまり極端に広がっていませんので、このまま、1,000人を切っていけば、減っていくと思います。ただ、逆に子供の感染者が増えるようであれば、なかなか収束には至らないと思います。1,000人を切れば、それから4～6週間でかなり減るのではないかと考えています。引き続き、感染対策、注意を怠らないようにして下さい。よろしくお願い致します。

### ◇幹事報告

- 1) 本日例会終了後、IDMを開催いたします。  
参加者は、本井会員、片岡ロータリー情報委員長、会長、幹事です。宜しくお願いいたします。
- 2) 次回、9月12日(月)例会は、ロータリーの友月間に因んでです。ご確認ください。
- 3) 配布：①9/26(月)植樹例会のご案内  
②2021-22年度決算報告書
- 4) 回覧：①ガバナー月信NO.2  
②会報NO.5・6  
③10/22(土)～23(日)地区大会出欠確認表  
④10/7(金)高岡万葉RCとの合同懇親例会の出欠確認表  
⑤10/7(金)高岡万葉RCとの合同懇親ゴルフ大会の出欠確認表  
⑥米山記念奨学会より米山梅吉記念館館報2022年秋号

### ◇ニコニコBOX報告

五十嵐会長：ゲストに金森一郎様をお迎えして。

長澤貴士君：金森さんをお迎えして。卓話よろしくお願ひします。

金森一郎様：今日は、貴重な例会のお時間をいただきありがとうございました。些細なことでも議員や職員、市長に気づいたことがあれば、お話しください。

宮崎外男君：生まれて初めて「ツガカノマンネンタケとマンネンタケ」を取りました。漢方薬として使う！！

野尻信晴君：そっと のぞきたや 笠ん中

のぞかねば 良かった 笠ん中

おわら風の盆 終わったら もう秋です

【今年度ニコBOX累計額 86,000円】

### ◇委員会報告

\*山辺公共イメージ委員長より「ロータリーの友」9月号の紹介

\*2021-22年度会計報告(海下直前会計)

\*2021-22年度会計監査報告(唐澤監査委員長)

### ◇9月誕生日祝い

山辺 知代 君(6日)

宮田 義弘 君(16日)

### ◇出席報告 出席者 20名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	8/1例会 修正出席率
1名	35名	76.92 %	84.0 %

※うち、Zoom参加1名



## ◇本日のプログラム（担当：国際奉仕）

卓話「角田市政と高岡市議会、高岡市の未来について」  
高岡市議会議員 金森 一郎 さま

まず初めに、皆さんの身近に議員の方はいらっしゃると思います。議員は普段何しているかをご説明します。

高岡市議会の本会議は、ケーブルテレビやYouTubeで配信されています。9月定例会が8日から始まります。13時から1時間程度です。平日なので、傍聴も難しいと思いますが、是非お越しください。

新聞にも出ていますが、読んでおられますか。基本的に前日あったことが載りますので、是非読んでいただきたいです。

高岡市議会ですが、昨年の秋に市議会議員選挙がありました。任期は4年間です。任期は、市長も県議会議員も同じです。違うのは、国会議員で、参議院議員は6年間、衆議院議員は4年間なのですが、途中で解散があったら、満了はなく、その場で選挙が行われます。

私たちの任期は、2025年11月となります。定数は27名です。合併する前は28名、合併後は、福岡を加えて31名でしたが、前回、今回と27名となっています。年齢構成ですが、最年少は27歳、最年長は73歳です。平均年齢は54歳で、20万人ぐらいの都市の中では、ほぼ同じぐらいです。会派は6会派で、自民党系が4会派、公明、立憲民主社民があります。27名中22名が自民、公明が2名、立憲民主社民が3名です。8割が自民です。

本会議は年4回行っています。3・6・9・12月です。一番キモとなるのが、4月から新年度が始まる関係で、予算決めなどがある3月です。これから行う9月定例会はコロナであったり、国の補助金の話をします。

本会議以外に委員会があります。本会議中はもちろんですが、高岡市役所の各課から上がってくる問題を話し合う委員会が3つあります。それ以外にも緊急的な課題を話す委員会、現在では財政健全化・議会改革特別委員会、公安公共交通特別委員会の2委員会があります。これ以外にも広報委員会などたくさんあります。

高岡市の直近の大きな問題点として、3つありました。財政問題は令和3年度の末で終了いたしました。4年前、40億の財政赤字がありました。組み立てをし直し、クリアしました。ただ、公共施設の再編、道路、橋などがかかってきます。一番大きな問題は人口問題になります。

以前あった問題ですが、平成17年11月、ちょうど高橋市長が2期目に突入した時に、新年度予算を組めないということがありました。当時は、消費税の算定ミスなどがありました。それを気づくことが出来ませんでした。翌年の18年から財政健全化緊急プログラムを行いました。支出を減らすことに尽力しました。その効果があり、昨年度末で終了しました。角田市長になってからも、支出を減らす努力をし、1,000億を切りました。ただ、この後、学校の再編などで少し増える可能性があります。

今後の取り組みとして、市税収納の滞納などをなくして、確実にいきます。市債などの健全な管理、運営をしていきます。さらに、皆様は、ほかの市町村でされているかもしれませんが、ふるさと納税を伸ばしていきたいと考えています。現在5億弱、高岡もあります。このシステムがあるうちに増やしていきたいです。それ以外にも固有資産の売却や、現在はコカ・コーラさんがポールパークを、東洋通信さんが市民体育館のネーミングライツを持っていますが、その収入を増やしていきたいです。

2つ目の問題として公共施設の再編です。高岡市が合併した時の人口は18万5千人でした。現在は合併したにも関わらず、16万7千人です。高岡市からのピークから2万人減っています。人数を何としても維持するのは大切ですが、公共施設もMAXの中で計画して作ってきました。しかし、人口が減るのに合わせてそれらも減らしていくべきです。これは、日本中の話で、高岡だけの課題ではないです。施設の総量の適正化、長寿命化の推進、既存施設の有効活用があげられます。18年度から35年度の18年間で3期に分けて公共施設の再編をしていきます。高岡市が管理している施設は371施設あります。一番大きいのが小中学校で、約4割です。次いで公営住宅が13%です。高度成長期で人口が増えている時期が40年前です。昭和55年に市庁舎が建ちました。未耐震です。耐震化はまだめどが立っておりません。今後は耐震化を含めて協議が必要です。21年度から34年度までにかかる費用は、概算で1756億円、単純に割ると51.6億かかります。合併以後、たくさんの公共施設の処分をしていますが、間に合っていない。先ほどの費用に道路や橋などの費用は入っておらず、80億を超える試算となっております。

人口対策が急務です。国の試算では2060年に高岡市の人口が10万8千人だと言われています。43%が65歳以上になります。生産年齢は5万人弱になります。18歳から29歳までの若年世代の流出をどう防くかが問題となります。国の概算ではそうですが、それを12万3千人に抑えなければならぬと考えています。今のところ、国の数字通りに来ております。何とか歯止めをかけたいと思っています。基本的に若者の移住定住がしやすいまちづくりをすべきです。日本中の課題となっております。

いろいろな世代が住みやすい場所、子育て、仕事しやすい場所を作るのが一番ですが、日本中で同じ課題に取り組んでいますので、やはり、一人一人が高岡が良い町だと思ってもらえるようにするのが一番です。

昨年7月に角田市長が就任しました。公約として104の施策がありましたが、現在は150に増えまして、約8割が推進中です。知事や富山市長、若手市長が作るネットワークにも積極的に参加し、ほかの市の良いところを見習おうとしています。今までの市長は、国の中枢におられた人をお願いして予算を引っ張る形でしたが、問題の解決に尽力する市長です。アイデアがあれば、また教えてください。